



駆け出したばかり
自分にできることを精一杯頑張ります



輝くみらい人

板柳基幹支店沿川支店管内
岩崎 公太郎 さん (33歳)

飲食業などに携わった後、Uターンでりんご栽培を始めた岩崎さん。平成28年9月から1年間、新規就農の研修で地元の生産者のもとりんご栽培を学び、29年9月から実家の畑を継いだ。

県外にいたとき、思っていた以上に青森りんごの知名度の高さを知り、りんごに興味を持った。「実家のりんごを贈った時の喜ばれ方が凄かったのが印象的。青森でりんごを作って全国の消費者にりんごを届けたい」と就農を決めた。

現在、さまざまな研修に参加し、さらなる技術の習得と経営面積の拡大を進めている。「30歳過ぎてからのスタート。教わったことは全て吸収するつもり」と意欲的で、りんご協会の基幹青年や生産者団体などに入り、密度の濃い毎日を送っている。

農業を始めていろんな人と接するうちに、りんご作りの奥の深さに驚きとやりがいを感じるようになった。「基本的な作業から十人十色の考えがあり、正解が無数にあることに驚いた。また、りんご作りに熱心な人が多いことに驚きと同時に誇りに思う」と話し、「農家の仕事に魅力を感じて人が集まってくる。そんな活気のある町になるように頑張りたい」と意気込んだ。

◆家族構成

父・母・祖母

◆農業歴

研修期間1年と就農8カ月

◆作物

りんご

◆JAへ一言

これからもよろしくお願
いします。